

東日本大震災支援のためのタイ医療チーム（第2チーム）の活動

東日本大震災支援のために派遣された小児科医スティボン医師，キム看護師から成るタイの医療チーム第2チームは，5月19日（木）に日本に到着した後，福島県にて第1チームからの引き継ぎや福島県立医科大学の視察を行った後，23日（月）から福島県内において巡回医療活動を開始しました。活動初日の23日（月）は，午前には福島県立医科大学附属病院において横川斉福島県立医科大学副院長，細矢光亮同副院長，大森孝一同副院長出席の開始式に参加した後，同病院の巡回医療チームと打ち合わせを行いました。午後からは，同病院の医師，看護師とともに避難所となっている福島市の吉川屋を訪問，南相馬市等から避難している方々の診療を行いました。翌24日（火）は，相馬市、新地町を訪れました。

本医療チームは，約2週間にわたり福島で活動を行い，6月3日（金）に東京に戻る予定です。



（巡回医療チームの医師と）